

MOUSE

マウス取扱説明書



ご使用に際しての注意事項

警告
本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事項を必ずお守り下さい。

・本製品を次の場所に設置しないで下さい。感電・火災の原因になつたり、製品に悪影響を与える場合があります。

強い磁界・静電気・震動が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電・漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ

・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。

・本製品の分解や改造や修理を自分でしないで下さい。

・本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って下さい。

・異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談下さい。

OS別導入ガイド

注意事項

- Mac OS 9.0.4以降では、本製品の右ボタンやホイールの機能は使用できません。
- Windows95、WindowsNT4.0では、本製品のホイールの機能は使用できません。
- 対応OSであっても、アプリケーションによってはホイールが使えないことがあります。

■本製品をUSBマウスとして使用する場合

OS	インストール方法
WindowsXP Mce ^{※1}	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
WindowsXP	Windows標準のドライバを、お客様がインストールする必要があります。手順はこのマニュアルに記載されています。
Windows2000	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
WindowsMe	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Windows98SE	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Mac OS 9.0.4以降	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Mac OS 10.2以降	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。

※1 Windows XP Media Center Edition 2004/2005

■本製品をPS/2マウスとして使用する場合

- USBキーボードのPS/2マウスポートに接続した場合は、正常に動作しません。PS/2でご使用になるときは、パソコン本体のPS/2マウスポートに接続してください。
- PS/2接続時は、パソコン内蔵されたポインティングデバイスとの併用はできません。
内蔵ポインティングデバイスを使わない設定にしてください。

OS	インストール方法
WindowsXP Mce ^{※1}	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
WindowsXP	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Windows2000	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
WindowsMe	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Windows98SE	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Windows98	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
Windows95	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。
WindowsNT4.0	接続するとドライバが自動で組みこまれ、使用可能になります。

※1 Windows XP Media Center Edition 2004/2005

ドライバのインストール

■本製品をUSBマウスとして使用する場合

本製品をパソコンのUSBポートに接続して使用するときは、ドライバのインストールが必要です。
以下の手順でドライバをインストールして下さい。

●WindowsXP/2000/Meの場合

Windowsを起動すると、自動的にドライバがインストールされます。

●Windows98SEの場合

Windowsを起動すると、ドライバのインストール画面が表示されますので、以下の手順に従ってインストールして下さい。
インストールの途中でWindows98のCD-ROMが必要になりますので、あらかじめご用意下さい。

1. Windowsを起動します。

2. [次へ] をクリックします。



3. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。
[次へ] をクリックします。



4. チェックマークをすべて外します。
[次へ] をクリックします。



5. 「USBヒューマンインターフェースデバイス」と表示されていることを確認します。
[次へ] をクリックします。

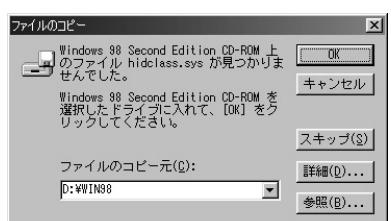


Windows98のCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示された場合は、以下の手順を行って下さい。

① Windows98のCD-ROMを挿入して [OK] をクリックします。



② 「ファイルのコピー元」に「D:\\$WIN98」(CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力し、[OK] をクリックします。



6. [完了] をクリックします。



以上でドライバのインストールは完了です。

■本製品をPS/2マウスとして使用する場合

本製品をパソコンのPS/2ポートに接続して使用するときは、ドライバのインストールは必要ありません。本製品を接続して、パソコンの電源をONにすれば、本製品を使用できるようになります。

光学式マウスご使用時の注意

光学式読み取りセンサーの性質上、光沢のある面や透明な面、色柄の激しい場所では認識率が低下したり読み取れない場合がありますので、ご使用にならないで下さい。

やむを得ずご使用になる場合は、マウスパッドなどをマウスの下に敷いてください。

- ・マウス底面から発せられる赤い光を直接見ることは避けて下さい。眼を傷めることができます。
- ・センサー部分を汚したり、傷つけたりしないで下さい。

ボール式マウスご使用時の注意

マウス内部のボールやローラーが汚れると、マウスボタンの動きが悪くなったり、故障の原因となります。

定期的に、ボールとローラーのクリーニングをおこなって下さい。

- ・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤を絶対に使用しないで下さい。外装をいためたり故障する恐れがあります。

- ・金属ブラシ、カッター、ヤスリなど、硬いものでの清掃は絶対にしないで下さい。外装をいためたり、故障する恐れがあります。

保証契約約款

この約款（以下「本約款」といいます）は、お客様が購入された弊社製品の修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が本約款の各条項に同意頂けない場合は保証契約を取消す事ができますが、この場合、製品を使用せず販売店又は弊社に返却下さい。ただし、本約款はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第1条（定義）

- 本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りと致します。
- ①「保証書」とは製品名及び保証期間を予め記入した上で弊社が修理を保証する旨を約して発行した証明書をいいます。
 - ②「故障」とはお客様が正しい使用方法により製品を作動させた場合でも製品が正常に機能しない状態をいいます。
 - ③「無償修理」とは製品が故障した場合に弊社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。
 - ④「無償保証」とは本約款の条件により弊社がお客様に対し無償修理をお約束する事をいいます。
 - ⑤「有償修理」とは製品が故障において無償保証が適用されず、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
 - ⑥「製品」とは弊社製品として梱包された物のうち本体部分をいい、付属品等を除きます。

第2条（無償保証）

製品が故障した場合、お客様は保証書記載の保証期間内に弊社に対し修理を依頼する事で無償保証の適用を受ける事ができます。ただし、次の各号の場合を除きます。

- ①修理依頼の際保証書をご提示頂けない場合。
- ②ご提示頂いた保証書が偽造又は修正された疑いのある場合、及び製品貼付の製品ラベル並びにシリアルナンバーラベルの剥離が認められる場合。
- ③製品のお買い上げの後、お客様による運送又は移動の際の落下又は衝撃等に起因して故障または破損した場合。
- ④お客様の使用上の誤り、不当な改造若しくは修理又は弊社が指定する物以外の機器との接続により故障又は破損した場合。
- ⑤火災、地震、落雷、風水害、その他天災地変又は異常電圧等の外的要因により故障又は破損した場合。
- ⑥消耗部品の自然消耗又は自然劣化により故障した場合。
- ⑦前各号の場合の他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）

- 本約款に基づく修理は、次の各号の条件下で実施します。
- ①修理は製品の分解又は部品の交換もしくは補修により行います。ただし、万一修理が困難な場合又は修理費用が製品価格を上回る場合、保証対象の製品と同等以上の性能を有する他の製品との交換で対応させて頂くことがあります。
 - ②無償修理により交換された旧部品又は旧製品等は弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
 - ③有償修理により交換された旧部品又は旧製品等も前号の場合と同様と致しますが、修理依頼の際にお客様からおかれさせ頂ければ旧部品等を返却致します。ただし、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）

- ①弊社の故意又は重大な過失による場合を除き、製品に関する債務不履行又は不法行為に基づく弊社損害賠償責任は当該製品の購入代金を限度と致します。
- ②製品に隠れた瑕疵があった場合、弊社は本約款の規定に拘わらず無償にて当該瑕疵を修補し又は瑕疵のない製品もしくは同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
- ③弊社における保証は製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置に記憶されたデータの消失又は破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）

この約款は、日本国内においてのみ有効です。

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理します。

※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

株式会社 バッファロー

本社 〒457-8520 愛知県名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お客様	お名前	
	ご住所	
	製品名	
	保証期間	ご購入日より6ヶ月間有効
	ご購入日 (販売店様記入欄)	年 月 日

※購入日が証明できるものを添付して下さい。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年 月 日	サービス内容	担当

●製品送付先

〒456-0023 名古屋市熱田区六野2-1-3 中京倉庫27号棟
バッファロー 修理センター宛 TEL:052-883-0570

製品に関するお問い合わせ

①使い方のヒントやトラブル解決を探す

弊社ホームページでご確認下さい

サポート情報 86886.jp

②お電話でのお問い合わせ

〈東京〉03-5781-7260

月～金 9:30～19:00 / 土 9:30～18:00

〈名古屋〉052-619-1188

月～金(祝日除く) 9:30～17:00

③修理関係のお問い合わせ

弊社ホームページより修理のWEB予約、受け付けた修理品の状況確認が可能です。

〒456-0023 愛知県名古屋市六野二丁目1番3号 中京倉庫27号棟
株式会社バッファロー 修理センター受付宛

052-883-0570

※ご依頼の修理品に関するお問い合わせのみ承っております。

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

・BUFFALO™株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

株式会社 バッファロー

(ホームページURL) buffalo.jp

BUFFALO マウス取扱説明書

初版発行2004/10/01
PY00-30152-DM10-01